

<英文法超基礎⑨①> Lv.★★★★☆☆ 分詞④

① 分詞構文を使った熟語表現

- ① (1.) : 「2. 」
- ② (3.) : 「4. 」
- ③ (5.) : 「6. 」
- ④ (7.) : 「8. 」
- Speaking of baseball, do you like the Tigers?
「野球と言えは、あなたはタイガースが好きですか」
- ⑤ (9.) : 「10. 」
- ⑥ (11.) : 「12. 」
- Considering his age, he looks young. 「年齢のわりには、彼は若く見える」
- ⑦ (13.) : 「14. 」 「15. 」
- (16.) : 「17. 」 「18. 」
- ⑧ (19.) : 「20. 」
- ⑨ (21.) : 「22. 」
- ⑩ (23.) : 「24. 」
- ⑪ (25.) } 「27. 」
(26.) }
- ⑫ (28.) : 「29. 」

※ 次のような分詞構文の変形パターンがある！

Though injured badly, he kept on playing.

「ひどくけがをしていたが、彼はプレーを続けた」
→ 意味を明確にするために、分詞句の前に接続詞を置くことがある

② 付帯状況の with

「同時に起きていること」を表す付帯状況は分詞構文で表すことができるが、
(30.)でも表すことができる!

・ He kept his car parked with the engine running.

「彼はエンジンをかけたまま車を止めておいた」

→ The engine was running. と「O+分詞」がSVの関係かつ能動→Vingに!

・ He sat in the chair with his legs crossed.

「彼は足を組んで(←足が組まれている状態で)イスに座っていた」

→ His legs was crossed と「O+分詞」がSVの関係かつ受動→Vp.p.に!

☆分詞の他に、形容詞、副詞や前置詞も来れる!

① (31.)

You mustn't speak with your mouth ^(形)full. 「口が物でいっぱい状態でしゃべってはいけません」
S → V

② (32.)

He studies with the radio ^(副)on. 「彼はラジオをつけて勉強する」
S → V ← (ラジオがonの状態で)

③ (33.)

She remained silent for a while with ^(前置詞句)tears in her eyes.
S → V

「目に涙をためて(←涙が目に^{ある}状態で)彼女はしばらく何も言わなかった」

③ 分詞構文と付帯状況の with のちがい

(a) Closing his eyes, he listened to her speech. 「彼は目を閉じて、彼女のスピーチを聞いた」

(b) With his eyes closed, he listened to her speech. 「彼は目を閉じ(たまま)で彼女のスピーチを聞いた」

(a) の分詞構文は「目を閉じる」と「スピーチを聞く」という2つの動作が(34.)して起きていることを表す。(←目を閉じる→スピーチを聞く)

(b) の with his eyes closed は、「目が閉じた状態で、スピーチを聞いた」となり、2つのことが(35.)に行われていることを表す。